料　金

	基本メニュー（1ID＝1訓練メール送信）			訓練結果報告オプション
	1～999ID	1,000～2,999ID	3,000ID～	1契約あたり
メール訓練＋アシスト機能	880円	770円	660円	16,500円
メール訓練	550円	440円	330円	

＋

インターネット接続サービス 初期費用・月額利用料

＋

プロバイダサービス 初期費用・月額利用料

ご利用にあたっての注意・制限事項

【標的型攻撃メール訓練について】

- IDの利用可能期間はサービス利用開始日より180日です。期間内であれば標的型攻撃メール訓練ポータルサイトにアクセスし、お客さまご自身で送信先のメールアドレスや訓練メール本文等の設定を行った上で、任意のタイミングで訓練メールを送信することができます。
- IDは180日以内に消費してください。消費しない場合においても返金はできません。
- お申し込み後のID数、訓練結果報告オプションもしくはアシストの有無は変更できません。
- Webサイトの閲覧に制限をかけている場合や、メーラーの設定などによっては正常に訓練が行えない場合があります。ご契約前に、訓練用メールサーバからお客さま側メールサーバとの間で正常にメールの送信、開封ログの収集が行えるか、サービス提供可否確認を実施します。

【アシストについて】

- お客さまとあらかじめお約束した日時に、オペレータによるメール訓練のコンサルティング及びユーザーポータルサイトの設定に関する操作説明を実施します。（受付時間：平日9:00～17:00 年末年始は除く）
- アシストのみのお申込はできません。

標的型攻撃メール訓練サービスご利用の流れ

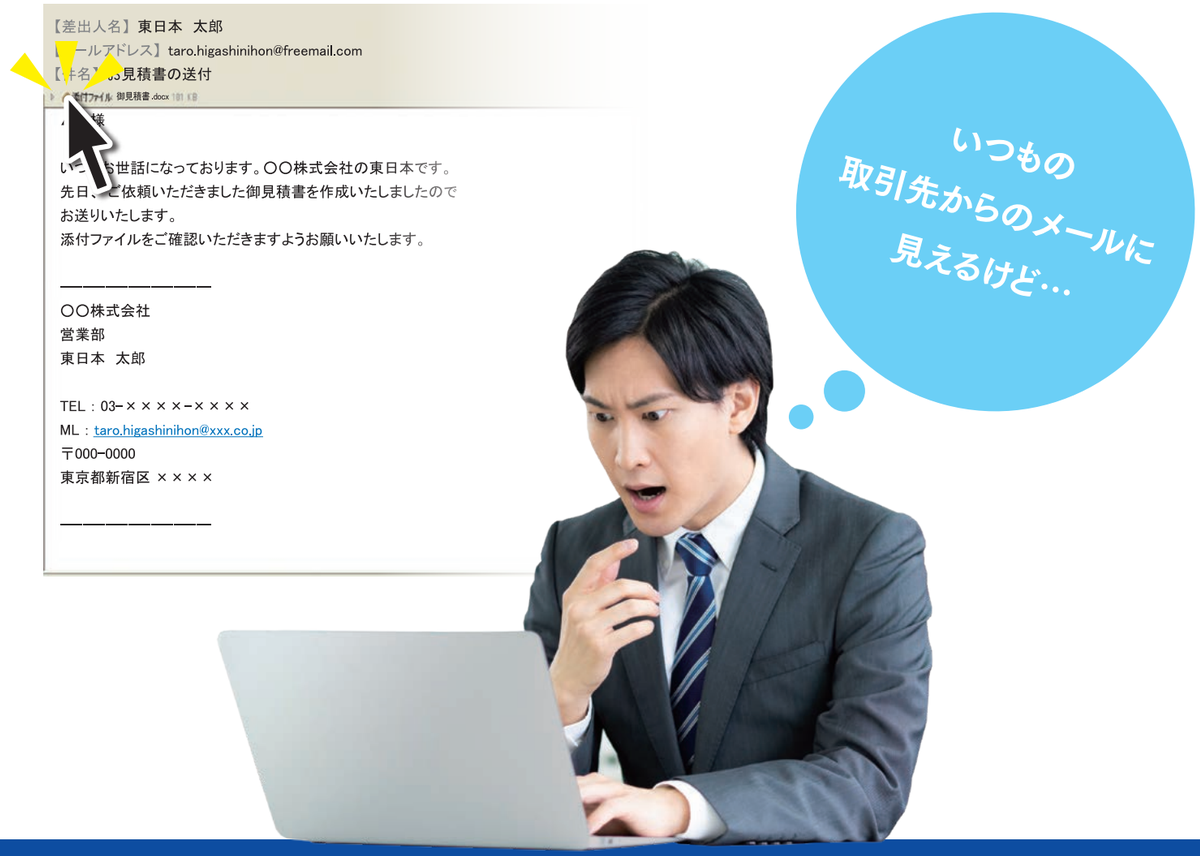
青…NTT東日本　赤…お客さま　緑…メール訓練システム

NTT東日本

表示価格はすべて税込です。

標的型攻撃メール訓練

標的型攻撃メールを疑似体験する訓練サービス



実は「標的型攻撃メール」で個人情報が漏えい!?

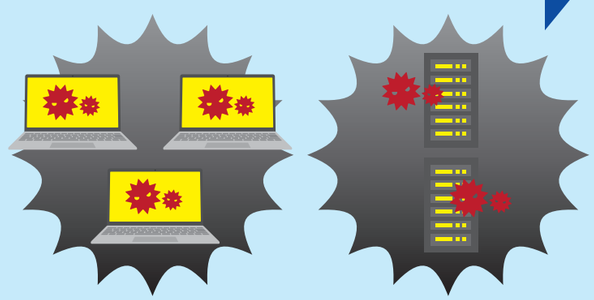
巧妙化する「標的型攻撃メール」の疑似体験で、情報セキュリティ意識の向上を!

「標的型攻撃メール訓練」は、フレッツ光などによるインターネット接続環境で、社員が「標的型攻撃メール」を疑似体験できる訓練サービスです。“不審なメールを開かない”意識の向上に加え、開封結果を集計することで社員の情報セキュリティ意識を可視化できます。

「標的型攻撃メール」は、不特定多数が対象の迷惑メールとは異なり、特定の組織や社員を狙う攻撃の手口です。

添付ファイルを開いたり、本文中のリンクをクリックすると…

パソコンがウイルスに感染し、
さらに会社のシステムやサーバに侵入

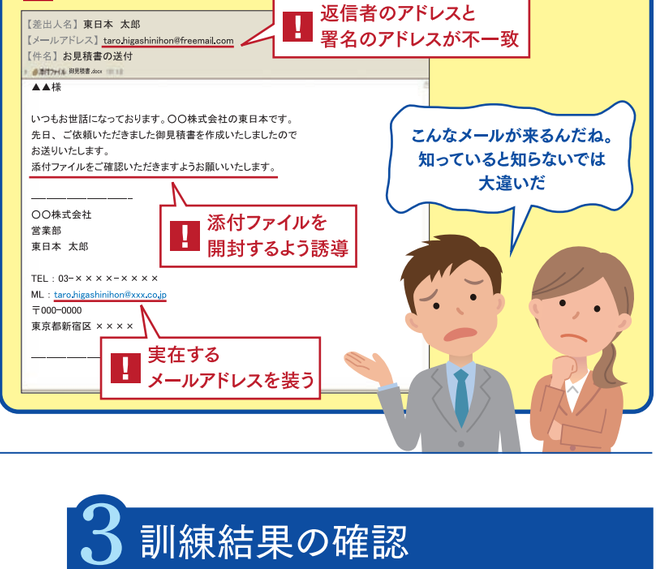


個人情報や取引先の情報を盗まれ顧客や取引先からの信用が失墜。数千万、数億円規模の被害に!

効果的な対策は?

従業員一人ひとりが
気づける力をつけることが大切。
サイバー攻撃に備えた「標的型攻撃メール訓練」を
することで意識向上を!

気づきのポイント



「標的型攻撃メール訓練」の流れ

1 事前準備

訓練管理者の方が、専用ポータルサイトで訓練実施の事前準備を行います。

訓練用メールを作成 / **対象者のメールアドレス登録** / **訓練実施のスケジュール設定**

特長 テンプレートでメール作成を簡単に

あらかじめ用意された本文のテンプレートのご利用いただくことで、訓練メールを簡単に作成できます。訓練管理者の方が新たにテンプレートを作成することも可能です。

添付ファイル(Microsoft® Word®、Microsoft® Excel®、PDF、exe)またはURLが選べます。添付ファイルはすべてZip化が可能です。

特長 訓練計画立案・実行をお手伝い ポイント

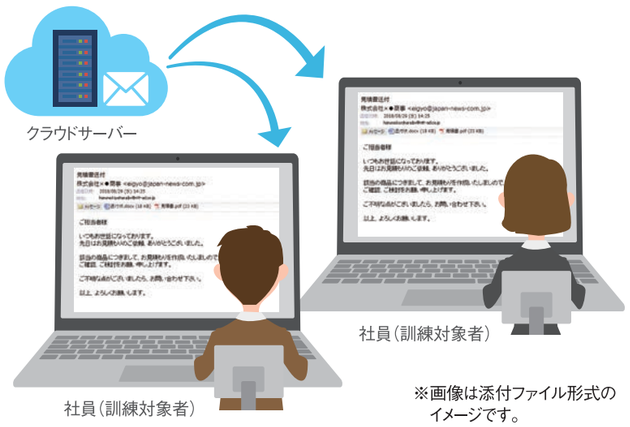
オペレータによる、メール訓練のコンサルティングおよびポータルサイト設定の操作説明が受けられます。ノウハウがないお客さまも安心して訓練を実施することができます。

「アシスト」機能のご契約が必要です。

※お客さまとあらかじめお約束した日時に実施します
(受付時間:平日 9:00~17:00　年末年始は除く)。

2 訓練用メールの送信

指定した日時に、訓練対象者へ訓練用メールが自動送信されます。



※画像は添付ファイル形式のイメージです。

特長 添付ファイルやURLを開くと警告メッセージを表示

訓練用メールに添付されたファイルを開いたり、本文中のURLをクリックしてしまった場合、端末の画面上に警告メッセージが表示されます。これによって、社員が正しい対処の仕方を学ぶことができます。

特長 訓練実施後のフォローも充実

教育コンテンツ

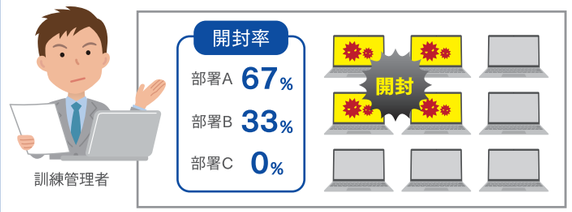
訓練対象者に対し標的型攻撃メールの注意点をまとめた簡易的な教育コンテンツをご提供。教育コンテンツはWeb上で閲覧いただけます。

アンケート

訓練対象者に対し、訓練や標的型攻撃メールについての意識調査ができます。組織の現状把握にお役立ていただけます。アンケートはWeb上でご回答いただきます。

3 訓練結果の確認

部署別、役職別などの開封結果をポータルサイト上で確認できます。Word及びcsvによるダウンロードも可能です。



特長 詳細な「訓練結果報告書」のご提供 ポイント

組織ごとの開封率をグラフ化した情報や、訓練実施日時、他社比較などをまとめた報告書をPDFでご提供します。経営層等に提出する報告書作成の手間が省けます。

「訓練結果報告オプション」のご契約が必要です。

報告書イメージ

訓練結果の活用例

- 情報セキュリティ意識が低い社員への個別指導
- 社員向けに実施したeラーニング等の理解度を確認

Microsoft Word、Microsoft Excelは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。